

令和2年5月吉日

令和2年度宝くじ桜寄贈事業のご案内

本事業は、宝くじの社会貢献広報事業による助成を受けて行っているさくら若木の寄贈事業です。昨年度は、日本全国181箇所に20,000本のさくら若木と事業表示石碑、品種表示板を寄贈致しました。今年度は19,000本のさくら若木を寄贈します。皆様の地域でさくら名所づくり、さくら植樹の計画がありましたら本事業をご活用下さい。詳細につきましては、下記事務局へお問い合わせ下さい。

【事業概略】

- ・ 事業目的：さくらの植栽、育成、保存を図り豊かな自然環境、生活環境を保全する。
- ・ 寄贈対象：さくらの植栽計画、手入れ保全体制が整備されていること。
上記の事業目的を充たし、将来さくらの名所になり得る箇所。
- ・ 申請受付：令和2年5月7日～7月31日（必着）
各都道府県の担当課に申請書等を提出していただきます。
先ずは、当会にお問い合わせ下さい。
- ・ 申請採択：10月上旬、審査会で審議し、採否を決定致します。
- ・ 寄贈内容：1箇所あたりさくら若木50本以上。
さくら若木、事業表示石碑(1基)、品種表示板（同一品種5本につき1枚）、現地送付までが寄贈事業となります。
※数量50本未満及び数箇所に分散しての植栽は事業対象外となります。
※植栽後、「事業表示石碑」の設置、「品種表示板」の取付け、「完了報告書」の提出が必要です。

【お問合せ先】（公財）日本さくらの会 電話：03-3593-2222（担当：浅田、栗田）

※申請書の電子データご希望の方は、下記のメールアドレスにご連絡下さい。

E-mail：kurita@sakuranokai.or.jp